

つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ2016 第3回実験走行 2016/10/15(土)

ロボットNo.: 1645	ロボット名: Itolab House
チーム名: 金沢高専	記載責任者: 澤田茂人

- 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)
ばね定数の確認。
タイヤの消耗度合い確認
- 実験の具体的内容と成果
 - 実験の具体的内容
 - ・決められたコースをリモコン操作で走行する。
 - ・ロボットに使用するばねの定数の決定。
 - 実験成果
 - ・トライアル区間を走行した結果、木製タイヤの地面と接する部分が削れてタイヤが滑るようになった。
- 自律走行実験を行ったチームは以下にもお答え下さい。
 - 自律走行の内容
 - 自律走行の結果(どこまで走れたか等)
 - 残された課題
 - 失敗した理由
 - 確認走行を行った場合は、その記録
 - 記録走行を行った場合は、その記録

4.運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。